

吉田地区津波避難タワー (吉田ハートタワー)



施設概要

収容可能
人数

450人

避難フロア
までの高さ

3.1m

工事費

2億5千9百万円

特記
事項

- ◇円滑な避難を可能とするため、階段の幅を広くした上で、一段一段の高さを小学校と同程度としています。また、階段下には、自力で階段を登ることができない方を搬送するため、担架を備え付けています。
- ◇大地震発生時は、地震解錠ボックスが解錠(震度5弱以上)することにより、鍵が取り出せるため、施設内に入ることができます。
- ◇避難フロアには、災害発生から2日間を過ごすために必要な物資を保管する備蓄倉庫を設けています。

愛称等
について

- ◇本施設の愛称は、吉田小学校6年の水鳥菜々さんによるものです。(応募総数196件の中から決定)
- ◇本施設に掲出している看板は、吉良中学校3年の細川修花さん、鈴木るなさんがデザインしたものです。(応募総数43件の中から決定)



西尾市防災マスコット「ほうさいくん」

津波避難タワーの愛称と看板デザイン

吉良町吉田地区 「^{よしだ}吉田ハートタワー」

津波が来たときにみんなの心を一つにするため

／吉田小学校 6 年生 ^{みずとりなな}水鳥菜々さん

看板デザイン／吉良中学校 3 年生 ^{ほそかわしゅうか}細川修花さん、^{すずき}鈴木るなさん



工事概要

工事名 : 津波避難タワー建設工事【吉田地区津波避難タワー（仮称）】

工事場所 : 西尾市吉良町吉田東中浜 2 7 番地 1

発注者 : 西尾市危機管理局危機管理課

設計 : 株式会社 阿波設計事務所

工事監理 : 株式会社 榊原設計室

施工 : 吉良建設 株式会社

建物概要 : 鉄骨構造 3 階建て（溶融亜鉛メッキ仕上げ） 延床面積 640.60㎡